

平成30年度 第3回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月14日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 6階講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故の発生状況、各種交通対策、キャンペーン等の推進結果について
- 2 風水害対策及び雑踏警備の実施について
- 3 地域課員による交通指導取締りやパトロールの強化について
- 4 特異検挙事例について
- 5 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第2回会議において出された「振り込め詐欺の抑止に向けて、身近なところから継続して諸対策に取り組んでいただきたい。」旨の要望については、引き続き特殊詐欺抑止プロジェクトを活用し、戸別訪問をして「自動通話録音機の貸出し」を行ったり、「電話に出ない対策」の一層の浸透を図っているほか、「メディアとの協働」に重点を置き、各種メディアを活用した特殊詐欺根絶イベント、キャンペーン等情報発信を続けていく旨説明をした。
- 6 各種防犯訓練の実施や青少年の健全育成活動について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺根絶に向けた継続的な取組について
当署では、特殊詐欺抑止プロジェクトを立ち上げ、街頭広報活動を行うなど被害の未然防止にあらゆる対策を講じた結果、少しずつではあるが成果が出てきていることから、今後の被害防止に向けた取組等について意見を求めた。
 - (2) 重大交通事故防止対策の推進について
当署では、交通死亡事故「ゼロ」に向けて抑止継続中であるが、引き続き交通事故減少に向けた対策を推進していく旨説明し、今後の取組等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
振り込め詐欺の被害が減少してきていますが、引き続き抑止と検挙対策を継続して取り組んでいただきたい。
 - (2) について
交通安全運動の重点にもあるように、子供と高齢者、自転車の安全な通行の確保のため、悪質な交通違反者に対する取締りの強化に取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「サイバー攻撃は一般人には関係ないのですか。」という質問があり、署長から「企業だけでなく個人にも関係あります。知らないメールやURLを開かないよう注意してください。」等と回答した。
- 2 委員から「私達とお巡りさんとのマラソン大会は、子供達も楽しみにしているし、地域住民に身近な行事として取り組んでいてとても良いと思います。今後も継続してもらいたい。」との意見があった。
- 3 委員から「特殊詐欺の被害件数と被害額が減少傾向にあるのは素晴らしいことです。継続して地道な努力をしていってほしい。」との意見があった。
- 4 委員から「交番が近くにあるのに道路を横断したり、赤信号でも平気で横断する高齢者を見かけることがあるので、交番からマイクで呼び掛けたりして注意喚起してほしい」との意見があった。

たい。」旨の要望があり、署長から「警察官が見て見ぬふりをする事がないよう、高齢者等に対し指導警告していきます。」等と回答した。

5 委員から「ニュース等でイヤホンをしながら自転車を走行して交通事故を起こしている映像を目にするので、取締りをしてもらいたい。」旨の要望があり、署長から「街頭活動等を通じて自転車に対する指導警告を強力に実施していきます。」等と回答した。

6 委員から「パトロールメモを毎日のようにポストに投函してくれているのは、地域住民が安心して暮らせるのでありがたい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月28日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 6階講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、生活安全課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故の発生状況、各種交通対策、キャンペーン等の推進結果について
- 2 テロ対処訓練等警備訓練の実施について
- 3 自転車に対する交通指導取締りの強化について
- 4 特異検挙事例について
- 5 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第1回会議において出された「振り込め詐欺の被害が減少するよう抑止対策を継続して取り組んでいただきたい。」旨の要望については、引き続き特殊詐欺抑止プロジェクトを活用して架電作戦を実施したり、戸別訪問をして特殊詐欺に対する注意喚起や自動通話録音機の設置を行っている旨説明した。
- 6 青少年の健全育成活動について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺根絶に向けた継続的な取組について
当署では、特殊詐欺抑止プロジェクトを立ち上げ、被害の未然防止にあらゆる対策を講じた結果、少しずつではあるが成果が出てきていることから、今後の被害防止に向けた取組等について意見を求めた。
 - (2) 重大交通事故防止対策の推進について
当署では、交通死亡事故「ゼロ」に向けて抑止継続中であるが、引き続き交通事故減少に向けた対策を推進していく旨説明し、今後の取組等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
振り込め詐欺の抑止に向けて、身近なところから継続して諸対策に取り組んでいただきたい。
 - (2) について
道路における安全な通行の確保のため、交通取締りの強化や交通安全教育の強化を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「自転車に乗っていて、どういう運転が指導警告の対象になるのですか。」という質問があり、署長から「傘さし運転、無灯火、携帯電話使用等の行為です。」等と回答した。
- 2 委員から「署から頂いた振り込め詐欺に関するチラシを高齢者センター等で配布したら好評でした。」との意見があった。
- 3 委員から「振り込め詐欺の最近の手口はどのようなのですか。」という質問があり、署長から「当署における手口の傾向はあまり変わらず、オレオレ詐欺や還付金詐欺が多いのが特徴です。」等と回答した。
- 4 委員から「中学生を対象にした自転車教室や、子供を乗せて自転車を運転している母親にも自転車教室を実施してもらいたい。」旨の要望があり、署長から「実施回数を増やせるよう、今後検討していきます。」等と回答した。

5 委員から「最近は様々な災害が発生していますが、牛込署管内ではどのような災害が考えられますか。」という質問があり、署長から「神田川の河川の氾濫です。」等と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月15日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	当署6階講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 4名
------	--------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、生活安全課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故の発生状況と管内交通事故防止対策の実施について
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「春の全国交通安全運動」の実施結果について
平成29年度第4回会議において出された「交通事故が減少するよう、交通違反者に対する取締りを強化していただきたい。」旨の要望については、交通安全キャンペーンや出張型の交通安全教育を実施しているほか、交通違反の取締りを積極的に実施しており、特に自転車に対する交通指導取締りは今後も継続して実施していく旨説明した。
 - (2) 特殊詐欺の抑止対策の推進について
平成29年度第4回会議において出された「振り込め詐欺の被害が減少するよう抑止対策を継続して取り組んでいただきたい。」旨の要望については、引き続き特殊詐欺プロジェクトを活用して架電作戦を実施し、特殊詐欺に対する注意喚起や自動録音機の設置のため個別訪問を実施している旨説明した。
また、メディアの協力を得て、番組の中で振り込め詐欺被害防止アドバイザーの委嘱式を行い、特殊詐欺の撲滅に向けて各種広報活動を積極的に展開している旨説明した。
- 3 警備課におけるテロ対策と各種訓練の実施について
- 4 地域課におけるウェルカムけいしちょうの実施について
- 5 刑事組織犯罪対策課における特異検挙事例について
- 6 生活安全課における犯罪被害の発生状況と青少年の健全育成活動について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 夏季における少年の非行防止及び子供や女性に対する各種犯罪の防止について
夏休み期間、少年らに対する補導活動を積極的に実施していくほか、児童虐待や女性に対するDV事案が多く発生していることから、各種犯罪の防止を強力に推進していく旨説明し、今後の取組等について意見を求めた。
 - (2) オレオレ詐欺等特殊詐欺の抑止対策の推進について
当署では、特殊詐欺抑止プロジェクトを立ち上げ、被害の未然防止にあらゆる対策を講じ、少しずつではあるが成果が出てきていることから、今後の被害防止に向けた取組等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
夏休み期間中、少年らの気持ちが緩みがちになり、お祭りなどで地域住民の目が行き届かないところを中心にパトロールを強化していただきたい。また、DV事案に対する防止策を適切に推進していただきたい。
 - (2) について
振り込め詐欺の被害が減少するよう、特にお年寄りに対する啓発活動を繰り返し継続して取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「最近では少年らの溜まり場がなくなっている一方、裏でネット犯罪に巻き込まれる事案等が増え、親の目が行き届かないので心配です。」という意見があり、署長から「サイバー補導なども展開して非行防止、被害防止に努めています。」旨を回

答した。

- 2 委員から「児童虐待は多いのですか。」という質問があり、署長から「住民の方々から子供が泣いている等の通報は多いですが、慎重に扱い、虐待かどうかはつきり解明するまで追及するようにしています。」旨を回答した。
- 3 委員から「振り込め詐欺の中でカードの詐欺も多いのですか。」という質問があり、署長から「多いです。銀行員等を装いキャッシュカードが使えなくなりました等と連絡してくるケースが多いです。」旨を回答した。
- 4 委員から「振り込め詐欺で、お金の受け渡し方法の現状はどうですか。」という質問があり、署長から「最近現金を振り込ませる手口は減少傾向にあり、直接現金を手渡しする手口が増加しています。」旨を回答した。
- 5 委員から「自転車の取締時間、場所は決まっているのですか。」という質問があり、署長から「立番や警ら中等、適宜見かけたら指導警告するようにしています。」旨を回答した。
- 6 委員から「交通安全運動期間中など横断歩道の誘導を警察官がボランティアの人と一緒にやってもらいたい。」旨の要望があり、署長から「通学路に指定されているところは実施していますが、今後検討していきます。」旨を回答した。
- 7 委員から「振り込め詐欺の被害防止に関する番組を拝見しました。とてもいい企画だと思いました。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月23日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 牛込署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故の発生状況と各種交通対策の実施について
- 2 警備課における関係機関とのテロ対処合同訓練の実施について
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 年末一斉警戒の実施結果について
平成29年度第3回会議において出された「地域住民が安心して暮らせるよう今後も継続して警戒活動を強化していただきたい。」旨の要望については、引き続きパトロールメモを活用した管内のパトロールを強化しているほか、年末一斉警戒には一斉検問や駅対策警戒、繁華街を徒歩警らするなど積極的な街頭活動を実施した旨説明した。
 - (2) 振り込め詐欺等特殊詐欺の抑止対策の推進について
平成29年度第3回会議において出された「振り込め詐欺の被害が減少するよう抑止対策を継続して取り組んでいただきたい。」旨の要望については、引き続き特殊詐欺プロジェクトを活用して架電作戦を実施し、特殊詐欺に対する注意喚起や自動録音機の設置のため個別訪問を実施している旨説明した。
- 4 刑事組織犯罪対策課における特異検挙事例について
- 5 生活安全課における犯罪被害の発生状況と青少年の健全育成活動について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 「春の全国交通安全運動」の実施による交通安全対策について
全国一斉に行われる「春の全国交通安全運動」の機会を通じ、交通安全対策の機運をあげるために悪質な交通違反者に対する指導取締りを強力に推進し、各種キャンペーンを実施していく旨説明し、今後の取組等について意見を求めた。
 - (2) 特殊詐欺の抑止対策の推進について
当署では、特殊詐欺プロジェクトを立ち上げ、引き続き被害の未然防止にあらゆる対策を講じていることから、今後の被害防止に向けた意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
これから子供達が春休みに入るので、交通事故に巻き込まれないよう歩行者の安全を守り、交通違反者に対する取締りを強化していただきたい。
 - (2) について
警察官が郵便局など金融機関を警戒している姿をよく見かけるが、振り込め詐欺の被害が減少するよう抑止対策を継続して取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「振り込め詐欺の被害者の中には、被害届を出さない人がいると説明がありましたが、届け出ないのはどうしてですか。」という質問があり、署長から「恥ずかしい。家族に知られたくない。どうせお金は戻ってこないなどの理由から被害届を出さない人がいる。」旨を回答した。
- 2 委員から「特殊詐欺の手口が巧妙のため、チラシも分かりにくく貼っても見ない。」旨の意見があり、署長から「特殊詐欺は色々な手口で複雑化しているので、牛込署では住民に詐欺だと分かりやすい広報やチラシ作りに心掛けており、今後、町の人に広めていきたい。」旨を回答した。

- 3 委員から「振り込め詐欺の被害者は高齢者が多いのですか。」という質問があり、署長から「牛込署管内では、平均して70歳以上の高齢者が被害者である。」旨を回答した。
- 4 委員から「ネット犯罪から子供を守ってもらうようにしてもらいたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月15日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 牛込署 講堂

出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、出席した各委員から交通課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 重大交通事故防止対策について
平成29年度第2回会議において出された「重大交通事故防止のための諸対策に積極的に取り組んでほしい。」旨の要望については、交通安全協会をはじめとする協力団体、企業、町会、商店街等の協力を得て、神楽坂通りにおいて交通安全パレードを実施したほか、交通安全キャンペーンや交通安全教室等を実施し、交通安全思想の浸透に努めた旨を説明した。
 - (2) 振り込め詐欺等の抑止・検挙対策について
平成29年度第2回会議において出された「振り込め詐欺等の被害件数が減少するように継続して取り組んでほしい。」旨の要望については、町会や協力団体と協力して防犯講話や特殊詐欺の会議を実施したほか、署独自に特殊詐欺抑止プロジェクトチームを設置し、架電作戦や高齢者宅を訪問したり、防犯広報車を使用して管内を広報して被害防止に努めてきた旨を説明した。
- 2 交通事故発生状況と各種対策について
区道の渋滞緩和対策として、道路管理者と協議してガードパイプの移設を行って渋滞を緩和させ、交通事故防止対策を実施した旨を説明した。
- 3 警備課における署独自の各種訓練の実施について
パートナーシップ参画団体との合同水防訓練等を実施した旨を説明した。
- 4 地域課における検挙事例について
- 5 刑事組織対策課における検挙事例について
- 6 犯罪被害の発生状況について
金融機関との強盗訓練や街頭防犯カメラの設置に向けた取り組みを推進してきた旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 年末特別警戒の実施による凶悪事件をはじめとする街頭犯罪等の抑止・検挙について
年末は、金融機関やコンビニエンスストア等を狙った強盗事件やひったくり、空き巣等の侵入盗の多発が懸念される時期であることから、管内の被害発生状況について説明し、被害防止に向けた意見等を求めた。
 - (2) 振り込め詐欺等特殊詐欺の抑止対策の推進について
当署では、特殊詐欺プロジェクトチームを設置し、被害の未然防止にあらゆる対策を講じていることから、今後の取組等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
パトロールメモが郵便ポストに投函されているのをよく見かけるが、警察官が、夜中、パトロールしてくれていることはとてもありがたいことで、地域住民が安心して暮らせる。今後も継続して警戒活動を強化していただきたい。
 - (2) について
振り込め詐欺の被害が減少するよう抑止対策を継続して取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「人身事故や侵入盗が減っていると説明がありましたが、署独自に何か対策をしていますか。」という質問があり、署長から「地域課で積極的な交通違反取締りをしており、積極的な街頭活動をして見せる警戒により防犯活動も実施しています。」と回答した。
- 2 委員から「おまわりさんとのマラソン大会が27回目となり、いい伝統があるので続けてもらいたい。」旨の発言があった。
- 3 委員から「無人ATMに警察官がいるのを見ると安心します。」旨の発言があった。

- 4 委員から「テレビで振り込め詐欺対策の電話が色々出ているのを知り、高齢者のいる家庭に積極的に電話の設置を呼び掛けてもらいたい。」旨の要望があった。
- 5 委員から「コインパーキングに長期間駐車し、車内で寝泊まりしている親子がいて心配です。」旨の意見があった。
- 6 委員から「警察署で事件事故の目撃情報を求める看板を見かけるが、看板の文字が消えているところがあり。見えるように直してもらいたい」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月22日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 牛込警察署 講堂

出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、出席した各委員から交通課長、生活安全課長代理の出席について了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「夏祭りやゲームセンター等、子供達が集まってトラブルを起こしたり、また、トラブルに巻き込まれることもあるので、パトロールして警戒して欲しい。」との答申を受け、夏祭り等子供が集まる行事が行われる際には、少年補導員・協働員や母の会、新宿少年センターの協力を得て、ゲームセンター等において補導活動を行ってきました。活動結果としては、夏休み期間中の牛込署の補導件数は20名で、しっかり注意を行い再発防止に努めました。

また、各コンビニ店等を巡回して、店長等に対して万引きに対する通報、タバコや酒類を販売する際の確実な年齢確認の協力を依頼しました。

[業務報告]

平成29年牛込警察署の業務推進状況(1月から8月まで)について

- 1 犯罪の発生と検挙状況について
- 2 交通事故の発生状況について
- 3 生活安全相談について
- 4 110番受理状況について

[諮問]

- 1 上半期の交通事故状況を踏まえた下半期における交通対策
- 2 振り込め詐欺の抑止・検挙対策

[答申]

- 1 重大交通事故防止のための諸対策に積極的に取り組んでほしい。
- 2 振り込め詐欺等の被害件数が減少するよう継続して取り組んでほしい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「当事者別の事故関与率について、牛込署管内だけでなく、警視庁全体の統計が欲しい。」という要望があった。
- 2 委員から「DVなど人身安全関連事案の検挙が多いと説明があったが、どんな事案を検挙するのですか。」という質問があり、署長から「現場で事案の重大性を判断し、生命・身体に危険が及ぶ可能性のある場合には、積極的な事件化を図っています。」と回答した。
- 3 委員から「最近、町で電動モーター付きのスケートボードに乗っている人を見かけますが、走行に制限はないのですか。」という質問があり、署長から「電動スケートボードや電動キックボードは、道路運送車両法上、原動機付自転車に該当すると解され、公道を走行する際は、運転者は原付以上の免許を取得している者に限られ、車道のみ走行が可能です。」と回答した。
- 4 委員から「DV事案というのは、具体的にどのような事案ですか。」という質問があり、署長から「子供や高齢者に対する虐待、配偶者間の暴力などがあります。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月16日 午後02時30分～午後05時15分

開催場所 牛込署 6階講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、会長及び副会長を選出するとともに、各委員から交通課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「体験型の歩行訓練シミュレーターの疑似体験や新学期における通学路の安全対策を実施してもらいたい。」との答申を受け、4月14日(金)に新宿区防災センターにおいて東京都青少年治安対策本部の職員による指導の下、児童館の子供約30名、牛込警察署協議会委員5名が参加し、体験型の歩行者シミュレーターを利用した安全教育を実施して、道路横断時や歩行中の危険を映像を通して疑似体験した。

通学路の安全対策として、学校と連携して通学路の危険箇所の点検を実施したり、道路管理者とPTAとの合同パトロールを実施して通学路の安全点検を実施した。

また、スクールゾーンにおける通行禁止違反の取締りを実施し、本年4月まで合計105件の違反者を検挙した。

[業務報告]

平成29年牛込警察署の業務推進状況(1月から4月まで)について

- 1 犯罪の発生と検挙状況について
- 2 少年犯罪の状況について
- 3 その他の犯罪の状況について
- 4 交通事故の発生状況について
- 5 生活安全相談について
- 6 110番受理状況について

[諮問]

夏季における青少年の各種事故防止について

[答申]

夏祭りやゲームセンター等、子供達が集まってトラブルを起こしたり、また、トラブルに巻き込まれることもあるので、パトロールして警戒してほしい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「自転車のマナーについて、自転車は車道が原則であることや、子供を自転車に同乗させる時のルールについて、知らない親が多い。」という意見があり、署長から「大人に対する安全教育の実施や交通だよりなどパンフレットを配布して啓蒙活動をしていきます。」と回答した。
- 2 委員から「歩道上をバイクが走行したり、歩道上に乗り上げて駐車しているところがある。」という意見があり、「署長から、悪質な違反者に対しては、積極的に取締りを行っていきます。」と回答した。
- 3 委員から「振り込め詐欺の予防策として、デイサービスやホームヘルパーなどに声掛けをして、情報共有したらどうか。」という意見があり、署長から「意見を参考に各種防犯活動を通じて意見交換を行い、情報を共有していきたい。」と回答した。
- 4 委員から「公園内での花火は、危険なので止めさせてほしい。」という要望があり、署長から「条例など確認した上、パトロールするなどして警戒し、住民の安全を守っていきます。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 牛込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月17日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 当署 6階 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、生活安全課長・交通課長の出席について了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「高齢者の事故をニュースで目にしますが、年末年始に向けて飲酒の機会も増えてくるので、飲酒運転の取締りをお願いしたい。」との答申を受け、牛込警察署においては、昨年12月中に2回の深夜検問を実施し、1件の酒気帯び運転違反を検挙した。
また、平成28年中は、管内の幹線道路と裏通りにおいて、効果的な検問を合計24回実施し、5件の酒気帯び運転違反を検挙した。

[業務報告]

平成28年牛込警察署の業務推進状況(1月から12月まで)について

- 1 犯罪の発生と検挙状況について
- 2 少年犯罪の状況について
- 3 その他の犯罪の状況について
- 4 交通事故の発生状況について
- 5 生活安全相談について
- 6 110番受理状況について

[諮問]

交通安全対策について

[答申]

体験型の歩行訓練シミュレーターの擬似体験や新学期における通学路の安全対策を実施してもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「迷惑電話フィルタ(トビラフォン)には、具体的にどのような効果がありますか。」という質問があり、署長から「着信した電話番号が迷惑電話であるかどうかを自動的に判別して、ブロックすることができ、迷惑電話に出ないようにすることができます。設置した家庭からも効果があると反響を得ております。」と回答した。
- 2 委員から「トビラフォンを普及させるための取組はされていますか。」という質問があり、署長から「各種会議や防犯講話、キャンペーン等でチラシを配布したり、交番新聞に記事を掲載して広報するなど様々な広報活動をしております。また、企業などの協力を得てモニター事業を展開し、効果・実績をアピールしているところもあります。」と回答した。
- 3 委員から「通学路を抜け道として利用している車両も多く、とても危険です。」という意見があり、署長から「管内に小学校が11校あり、通学路も多いことから、通学路での取締りを強化していきます。」と回答した。
- 4 委員から「高齢者が運転免許証を自主返納することで、何か特典はありますか。」という質問があり、署長から「身分証明書代わりに運転経歴証明書を申請取得することができます。また、運転経歴証明書を提示することで、様々な施設で特典を受けることができます。」と回答した。
- 5 委員から「子供を乗せて自転車を運転している母親のマナーがとても悪いです。」という意見があり、署長から「自転車のマナーに関するチラシ等を保育園や幼稚園に配布し、交通安全指導をするとともに、違反者に対しては積極的な取締りをしていきたいと思っております。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。